



販売・配達に関するお問い合わせ
06-6633-9357 (平日9時~19時, 土日祝日~17時)
<http://o-sankei-hanbai.com/c/> (平日のみ)
紙面・記事へのご意見・お問い合わせ
06-6633-9066 (平日9時~18時, 土曜~17時, 日祝日休み)
o-dokusha@sankei.co.jp
購読のお申し込み
0120-34-3733 (平日9時~19時, 土日祝日休み)
<http://www.sankei.co.jp/reader>

& LIFE
アンドライフ
総合収入保障保険

MS&AD 三井住友海上あいおい生命

(2面)

阿波踊り「連」一本化へ

「踊るあほうに見るあほう」の威勢のいい「よしこの節」で知られる日本三大盆踊りの一つ、徳島県の阿波踊り。近年、全国各地で阿波踊りイベントが行われているが、これまでバラバラに活動してきた関西の20以上の「連」(踊り手のグループ)が今秋に「一本化」されることになった。10月初め、大阪市内で「関西阿波おどり協会」(仮称)の設立総会が開かれる。

徳島県大阪本部が把握している連は関西(淡路島を除く)に30近くあり、うち大阪、京都、兵庫、奈良、和歌山の2府3県の22連が総会出席を表明。40年以上の歴史がある「なにわ連」(大阪府)や「神戸楠公連」(兵庫県)、本場



今年7月下旬、大阪府吹田市で行われた阿波踊りイベント

へ踊るあほう…関西が大連合

・徳島の「天水連」の姉妹連「大阪天水連」(大阪府)など主要な連のほとんどが参加する。これほど広域で連の統一的組織が結成されるのは全国初という。

参加資格に①統一した衣装がある②高張り提灯がある③年間通して活動をしている④の条件があり、会員は連携して関西各地で阿波踊りイベントを展開する。

関西には徳島県出身者が多く、県本部によると、大阪府と兵庫県だけで100万人以上が住むという。こうした背景もあり、連の数は全国でも関東に次いで多い。ただ、各連がバラバラに活動しているため、多数の連が合同で大規模な阿波踊りイベントを展開する東京・高円寺や埼玉・南越谷などに比べ、盛り上がり欠けるのが実情だった。

大阪市や堺市などで活動する「南大阪連」の幹事、寺内義幸さん(50)は「どの連も本格的な踊りをやっているが、『自分らが一番』とプライドが高い。お山の大将ばかりで、まとめることが難しかった」と明かす。ただ、「これだけ県人が多く住んでいるのだから、一つにまとまれば必ず盛り上がる」という思いはどの連の関係者も同じで、「統一的組織を作るのは長年の悲願だった」という。

事務局が置かれる県大阪本部の企画広域連合担当係長、池内秀剛さん(40)は「阿波踊りといえば、徳島と関西といわれるように発展させていきたい」と話している。